

非対面化を実現！ withコロナ時代の VR/AR/MR活用セミナー

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、対面を伴う業務の遂行や、展示会やイベント等の開催が難しくなっております。一方で、自社の製品・サービスの提供をオンライン等非対面で実施できることは企業にとって大きな強みになります。このwithコロナ時代において、VR/AR/MR技術は事業活動を非対面で実現する魅力的なツールです。

本セミナーでは、営業や採用等の業務をオンライン等非対面で行うためのVR/AR/MR活用イメージをご紹介しますとともに、VR/AR/MRコンテンツ制作時に重要となる知的財産権や契約のポイント等をご紹介します。

こんな方にオススメのセミナーです！

- VR/AR/MRの活用にご関心の企業様
- VR/AR/MRの活用にご関心の支援機関様

日時

2020年9月24日（木）
13:30～16:00

参加無料

場所

オンライン開催（YouTubeLive）

以下URL先（事務局：一般財団法人関西情報センター）のお申込みフォームに必要事項を記入いただき、個人情報の取り扱いにご同意の上、お申し込み下さい。

(<https://secure.kiis.or.jp/research/200924seminar/>)



<プログラム内容>

<主催者挨拶> 経済産業省 近畿経済産業局 産業部長 西野 聡

13:35~13:45

<話題提供：近畿経済産業局VR/AR/MR活用促進プロジェクトについて>

- 経済産業省 近畿経済産業局 産業部 コンテンツ産業支援室
近畿経済産業局のVR/AR/MR活用促進プロジェクトの概要をご紹介します。

13:45~14:35 <講演>

- 株式会社Mogura 代表取締役社長/Mogura VR News 編集長
一般社団法人XR コンソーシアム エグゼクティブ・ディレクター
久保田 瞬 氏

①withコロナ時代に求められるDXで重要なVR/AR

～非対面化技術の最新動向と事例紹介～

新型コロナ禍において、現実集まることへの強い抵抗感が生まれました。遠くからでも近くにいるように仕事ができるVR/ARが改めて大きな注目を集めています。どのように導入が進んでいるのかをご紹介します。



- インテリクス国際特許事務所 所長・弁理士
上羽 秀敏 氏

②VR/AR/MRコンテンツを制作する前に知っておきたい

知的財産権・契約のポイント

VR/AR/MRコンテンツを制作すると、他人の知的財産権を侵害してしまう場合や自分の知的財産権が発生する場合があります。コンテンツを作成する前に、知っておきたい知的財産権と契約のポイントを解説します。



14:45~15:45 <事例紹介>

- メガソフト株式会社

①簡単マウス操作で幅広い空間をVRでプレゼンテーション

住宅、オフィス、医療施設、物流倉庫…さまざまな空間の3Dイメージを簡単なマウス操作で作成、その空間をVRで体験しながら編集も可能な弊社製品をご紹介します。VRプレゼンがもたらすメリットについて、事例を交えてご紹介します。

- 株式会社floorvr

②製造業に特化したオンラインVR工場見学サービス NEWJI VR

360度映像のライブ配信技術を用いて、遠く離れた工場を視察できるサービスをご紹介します。

- 株式会社メディアクト

③話題性、注目度アップ！採用活動で他社との差別化を生み出す360° 動画

くるる360では、年間約40本の360° 動画を制作しており、その半数が採用にも使われています。その理由は単に「面白い」だけではありません。コスト・運用・制作など、具体的な効果や反響を、事例を交えてお伝えします。

15:45~16:00 <質疑応答>